



合同会社 ジャパン自立支援センター 訪問看護ステーション KAZOKU ナースステーション

【本部】東京都江戸川区南小岩2丁目 10-23

【医療本部】東京都江戸川区南小岩2丁目 10-10

代表 各務 秀樹 / 聞き手 つまみ 枝豆

一人ひとりに根源的なケアを行い、寄り添える社会に

御社の事業内容から伺います。

現代社会では多くの方がストレスや悩みを抱える一方、人との関わりが希薄で他者に相談できない問題を抱えています。そこで人と人を結びつけ、皆がその人らしく生き、安心安全な生活を送れる場所をつくりたいと、訪問看護を手掛ける「KAZOKU ナースステーション」を2022年にスタートしました。

まさに現代社会に求められている事業だと感じます。

当社では加えて「コンビニクリニク」を推進したいと考えていま

す。これはワンコインで月一回程度

立ち寄ってもらって血液を採取し、日々の生活の中での変化を把握し、都度状況に応じたケアや支援を考えていくというもの。アメリカには育った環境などをヒアリングするカウンセラーがいて、「その症状がどのようになっているか」を追求し、根源的な問題の解決や各専門医の治療につなげていくシステムがあるんですね。そこで日本でもコンビニクリニクにより対処療法ではなく根源的な問題を解決できるケアを推進したい。そして行政・医療・福祉な

と様々な立場の人間が同じ土俵に立ち、皆で「その人のためにどうすればいいか」を考えられる社会づくりに寄与できれば、と考えています。

—— おお、それは画期的な取組です。

例えば福祉においても、障がいを持つ方が社会に出るためにどんなケアやサポートが必要かを考えていく。高齢者の方についても、年を重ねる中での変化を観察し、どのような支援が良いかを考える。そのようにあらゆる層の方々に寄り添い、根源的な問題を解決できるような事業を推進していきたいですね。